

WAM モデル事業 2年目の事業計画骨子

この事業を連携協働して推進する委員会及び作業部会の開催

- ①目的 事業課題を実現できるように検討し、成果を取りまとめる
- ②内容 課題の整理、事業内容の詳細決定、取り組み状況の確認、研修会の計画および講師、情報発信、成果の取りまとめ、報告書の作成
作業部会はコロナ禍で集合できないところを補完するため web 会議とする
- ③場所（地域） 熊本県山鹿市 3 回と東京周辺 1 回（1 回は年度末に報告会と同日開催）
- ④日時（時期） 4 月、8 月、12 月、3 月（コロナ禍での開催となる 4 月 8 月は web によるものとする）
作業部会は、6 月 10 月 1 月 2 月 3 月(web 開催による)

柱立て 2、

当法人及び連携小規模多機能事業所での包括的支援のモデル実施の継続

- ①目的 モデル事業の実施（よりモデルとしての成果を示せるところに重点化して実施）
- ②内容 事業所での相談および圏域を巡回し相談を受け、見守り、実際の支援を行い、必要に応じ各々の専門へつなぐ。また総合事業の通いの場の創出や生活支援の担い手の育成を行う。（現在の小規模多機能や包括支援センターでは困難な部分を行う。）また、多様な住民の参加を図る集いの開催、地域の課題に合わせた地域づくりを行う。
- ③場所 山鹿市(当法人の小規模多機能事業所、本体とサテライトの 2 事業所の在する地域)と連携法人のある 5 地域等
- ④日時 4 月～3 月

柱立て 3、

報告書の作成および報告会の実施

- ①目的 取り組みを総括し報告書を作成し、その内容で報告会を開催する。
- ②内容 報告書を作成し、全国の事業者や識者、行政に呼びかけ報告会を開催する。報告書は、全国の事業者と行政、社会保障審議会介護保険部会委員等の識者に配布する。また当法人ホームページにアップする。
- ③場所 東京都周辺
- ④日時 3 月末